

専門実践教育訓練明示書

講座の名称	人間生活学部健康栄養学科(管理栄養士養成課程)				
実施方法	① 通学 (昼間 ・ 夜間 ・ 土日) ② 通信 スクーリング(回数 回)				
指定講座番号(15桁)	1812001	—	2420011	—	6
講座の創設年月日	2009年4月1日	2027年9月30日まで	過去一年の講座実績	入講者数(67人) (2023年度入学生)	修了者数 (63人) (2023年度修了者)
訓練期間	48ヶ月		総訓練時間	3229時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			☒ 業務独占資格・名称独占資格 (管理栄養士) ☐ 職業実践専門課程 () ☐ キャリア形成促進プログラム () ☐ 専門職大学院 () ☐ 職業実践力育成プログラム () ☐ 情報通信技術関係資格 () ☐ 第四次産業革命スキル習得講座 () ☐ 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科 ()		
			教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			学則第42条に定める卒業要件を満たすとともに、管理栄養士学校指定規則に定める必須科目および単位を取得すること。		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			病院、学校、保育所等、給食を提供する施設等で管理栄養士として活用されている。		
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
管理栄養士学校指定規則等規定科目(専門科目)		1463時間	各科目担当教員が指定するもの		
その他専門科目		596時間			
学部共通科目		832.50時間			
教職課程		337.50時間			
合計		3229時間			
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等		なし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		高等学校卒業程度			
③その他					

〔特記事項〕

--

専門実践教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況						
(1)資格取得状況						
① 前年度の修了者数		63	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数		67	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数		57	人	受験率(③/②)	85.1	%
④ ③のうち合格者数		51	人	合格率(④/③)	89.5	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1		60	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2		0	人			
				就職・在職率(⑤+⑥/②)	89.6	%
※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。 この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。						
※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。						
(2)受講修了者による講座の評価等						
① 回答者総数		63	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0	人			
	2 非正社員、派遣社員	0	人			
	3 その他の就業(自営業等)	0	人			
	4 非就業	63	人	②B:非就業者計		
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	0人	
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(	0	人			
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない	0	人			
④ 受講後の就業形態	1 正社員	60	人	④A:就業者計	62人	
	2 非正社員、派遣社員	2	人			
	3 その他の就業(自営業等)	0	人			
	4 非就業者	1	人	④B:非就業者計		
⑤ 受講後の賃金変化	1 3割以上増加した	0	人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数(又はそれ以下)	0人	
	2 1割以上3割未満増加した	0	人			
	3 1割未満増加した	0	人			
	4 変わらない	0	人			
	5 1割未満減少した	0	人			
	6 1割以上3割未満減少した	0	人			
	7 3割以上減少した	0	人			
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	⑥の回答数合計	53人	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人			
	3 社内外の評価が高まる	0	人			
	4 早期に転職・再就職できる	0	人			
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる	0	人			
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる	0	人			
	7 趣味・教養に役立つ	46	人			
	8 その他の効果	7	人			
	9 特に効果はない	0	人			
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	62	人	⑦の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	63人	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人			
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人			
	4 就職していない	1	人			
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足	11	人	⑧の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	53人	
	2 おおむね満足	24	人			
	3 どちらとも言えない	12	人			
	4 やや不満	6	人			
	5 大いに不満	0	人			
(3)受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)						
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法						
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法 (通信制講座の場合)		次項6(3)、(4)に記述。				
スクーリングの実施場所、時期、期間・回数						

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

6. 受講効果の把握方法					
(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基準)		成績評価は、出席時間数が2/3以上あることを要件とし、シラバスに記載された評価基準に従い、定期試験(筆記・口述・実技・論文・レポート等)、平常成績(小テスト・課題・授業参加態度等)の成績を統合して行い、S、A、B、Cを合格とする。(本学学則第38条、履修規程第6条)			
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法		各授業科目ごとに試験(筆記・口述・実技・論文・レポート等)を実施し、習熟度を確認している。			
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)		学則第42条に定める卒業要件を満たすとともに、管理栄養士学校指定規則に定める必須科目および単位を修得すること。			
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法		各授業科目ごとに試験(筆記・口述・実技・論文・レポート等)を実施し、習熟度を確認している。			
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法					
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法		教員毎に設定されたオフィスアワーを周知し、学生の質問・相談等に応じている。			
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の人事情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)		キャリア支援センターにて随時相談を受け付けているほか、キャリアガイダンスや業界研究OB・OG交流会、個別企業説明会等を実施し、就職へのバックアップ体制を強化している。			
8. その他の事項					
指定教育訓練実施者名及び代表者名		学校法人福井仁愛学園 (代表者名: 理事長 禰 了修)			
住所及び連絡先		福井県福井市天池町43-1-1 TEL 0776-56-1133			
施設名称及び施設長名		仁愛大学 (施設長: 学長 田代 俊孝)			
住所及び連絡先		福井県越前市大手町3-1-1 TEL 0778-27-2010			
苦情受付者	氏名 中野 暢哉 所属 事務局 総務課	事務担当者	氏名 山田 浩隆 所属 学生支援センター 学務課		
連絡先	TEL 0778-27-2010	連絡先	TEL 0778-27-2257		
専門実践教育訓練経費	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 2,567,000 円				
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		167,000 円		
	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		第1期 第2期 第3期 第4期 第5期 第6期 第7期 第8期 300,000 円 300,000 円 300,000 円 300,000 円 300,000 円 300,000 円 300,000 円 300,000 円 (うち、必須教材費 円)		
	③ 両方可能				
	2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 1,458,000				
	① 任意の教材費(税込額)		円		
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		円		
	③ 施設維持費(税込額)		1,390,000 円		
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		68,000 円		
	3. 総額 (1+2) (税込額) 円				
	4,025,000				